

高齢者権利擁護講演会

「遺言」と「成年後見」について



3月3日、レ・コード館町民ホールで、町と社会福祉協議会の共催による講演会が開かれ、会場には約160名の参加者が集まりました。

講演会では、6名の司法書士が、遺言と成年後見制度で問題となる、事例や解決策について寸劇を交えてわかりやすく解説し、参加者は、時おり笑い声をあげながら学習を深めました。

新冠にきた高橋房次医師 資料館ふるさと再発見講座



3月4日、レ・コード館で、郷土資料館のふるさと再発見講座が開かれ、会場には約50名の参加者が集まりました。

この日、講師を務めたのは、苫小牧市在住の郷土史研究家山本融定さんで、講座では、コタンのシユバイツァーと呼ばれ、大正時代に新冠村医として心血を注いだ高橋房次医師の知られざる逸話や時代背景などが紹介されました。

デジカメ写真講座 撮影のテクニクを学ぼう



3月4日と11日の2日にわたり、字太陽在住のプロカメラマン市川潔さんを講師に、生涯学習講座「デジカメ写真講座」が開かれました。

1回目の教室では、カメラの使い方や構図の決め方など撮影の基本について解説が行われ、2回目の教室では、実際にカメラを持って青年の家の周辺を回り、屋外での撮影の実習を行いました。

交通安全祈願の「愛の鈴」 商工会女性部員が手作りで作成



3月7日、町商工会女性部から教育委員会に「交通安全愛の鈴」が届けられました。

この鈴は、4月から新1年生となる小学生の無事故を願う商工会女性部が毎年手作りしているもので、鈴は黄色い毛糸で包まれ、氷川神社でお祓いを受けた後に町教育委員会に届けられ、新1年生には、各小学校から入学式の日に手渡されました。

さらなる連携をはかる 地域見守り見回り活動



3月27日、役場会議室で、地域見守り見回り活動事業の新規事業所における協定締結式が行われました。

この事業は、見回り活動を通し高齢者などが安心して生活できるように、役場が地域住民や事業所と協力して取り組んでいる事業です。この日は、新たに栗山建設㈱と協定を結び、町内の登録事業所は22社となりました。

また、福祉事業推進マスコット「いにかっぶん」がデザインされたキーホルダーとマグネットステッカーも作成され、この日、協力事業所の一つである銜鈴の鳴る道にステッカーが届けられました。

ま ち の 話 題

あれこれ

太陽地区でピーマン栽培 新規就農者激励会



3月28日、太陽開拓婦人ホームで、今年から太陽地区で就農する新規就農者の激励会が開かれました。

今回新たに就農するのは、これまで農業支援員として研修を重ねてきた白戸雄太郎さんと齋藤隆幸さん・純子さん夫妻で、二組とも太陽地区でピーマンの栽培を行います。

激励会には、研修を受け入れた農家や太陽地区の自治会員、農協などの農業団体関係者などが集まり、若い二組の就農者に激励のエールを贈りました。

被災地域の災害復旧に尽力 町内外の建設業者14社に感謝状



3月21日、役場会議室で、建設業者14社に対し感謝状が贈呈されました。

これは、昨年夏に発生した豪雨災害において、町道の安全確保のために車両誘導作業などを行い、また、今日に至るまで、排水路の土砂採掘や水道施設の清掃作業などの災害復旧事業に尽力いただいたことに対し、感謝の意を表し感謝状を贈りました。

浦河地方法法人会新冠支部 新冠中学校吹奏楽部に寄贈



3月22日、公益社団法人浦河地方法法人会新冠支部から新冠中学校吹奏楽部に対し、部活動で使用するための楽器が寄贈されました。

これは当法人の社会貢献事業の一環として、昨年に引き続き行われたもので、この日は中山会長から早川部長にパーカッションで使用するマレットのセットが手渡されました。

カラーリングを知ってますか？ カラーリング教室開催



3月23日、スポーツセンターで、カラーリング教室が開かれました。

カラーリングは、室内でできるカラーリングとして考案されたニユースポーツです。

教室では、新冠町スポーツ推進委員5名が講師を務め、参加者に投球フォームや競技方法などを説明し、その後は、4つのチームに分かれてゲームを楽しみました。

字古岸在住の佐々木碧さん 農林水産大臣政務官賞受賞



この度字古岸の佐々木碧田姓泉澤さんが、平成28年度農村漁村男女共同参画優良活動表彰の農林水産大臣政務官賞を受賞され、3月24日、町長を訪れ受賞報告をしました。

佐々木さんは、平成26年から町で初めての女性農業委員を務め、また、道の4日クラブや女性農業団体など多方面で活躍されていることが評価され今回の受賞となりました。